

1 2023年度 事業報告書

I. 事業活動の概況に関する事項

1. 事業年度の末日における重要な事業活動の内容

主要な取扱事業種目等

事業種目	主な事業品目等
供給事業	卵、牛乳、お米、その他食料品及び日用雑貨、家庭用品等
受託共済事業	コープ共済連《たすけあい》、《あいぶらす》、生命共済あいあいの受託等

2. 事業の経過及びその成果並びに対処すべき重要な課題

(1) 事業の経過及びその成果

●2023年度は、「2030年ビジョンの実現に向けた基盤づくりの3年間」と位置付けた第9次中期方針の最終年、基盤づくりの総仕上げとして、様々な取り組みを進めました。多様な世帯に選ばれる魅力ある共同購入事業を目指して、コープアプリの開発やeふれんず利用者の拡大、全市町村と締結している子育て連携協定に基づく「はじめてばこ」や「コープ赤ちゃんサポートクラブ」などを中心に子育て層へのお役立ちが進みました。共済と団体保険では、一体推進による総合的な幅広い保障提案が行われています。今週の逸品おすすめ運動を、利用普及活動の中心に据え、組合員活動とも連携しながら生協商品の価値を学び上げました。夕食宅配は、やわらか食や祝日配送を新たにスタートさせ、また行政と連携した見守り活動にも取り組みました。また、物流機能の品質向上や効率化に向けた施策として、保冷箱や集品・積み込み方法の変更とシステム化をすすめ、個別配達手数料の見直しも行い収益構造の改善につなげました。広報活動では、コープふあんぶら月間を中心とする組織全体での取り組みの他、ホームページの大幅改修(スマホ対応)や、YouTube、インスタグラム、LINE広告などの運用を新たにはじめました。

一方で、2030年ビジョン実現に向けた「基盤づくり」は、まだまだ道半ばと言わざるをえません。急激な物価高騰などから直結する様々な変化・課題、人口減少や少子高齢化、世帯数の減少、市場規模の縮小、働き手の減少、競合の激化などはよりいっそう加速度を増しています。それらの変化に対応すべく、鳥取県生協がすすめる事業の総合力をさらに高め、組合員参加を広げていく取り組みが今こそ求められています。

これまでの到達点や新たな課題を明確にし、第10次の中長期方針へつなげ、SDGsの取り組みをさらに強めていくための重点課題とその実現に向け策定した「鳥取県生協のSDGsアジェンダ」に基づく取り組みを旺盛にすすめます。

●このような状況の下、当生協における事業は、供給高73.58億円(予算比102.2%、前年比100.2%)の実績、事業総剰余金は21.21億円(予算比102.2%、前年比99.8%)となりました。

●事業経費は19.07億円(予算比93.7%、前年比99.7%)、事業本体の利益を示す事業剰余金は2.13億円(予算比527.8%、前年比101.1%)、経常剰余金は2.55億円(予算比324.2%、前年比103.6%)となりました。

●新規加入組合員数は年間計画4,200名に対し、3,638名(計画比86.6%前年比93.3%)の実績でした。この結果、組合員数は67,006名となりました。

●発行人数は前年比99.7%、利用人数は前年比99.3%、の実績となりました。

●部門別実績では、加工食品を除くすべての部門で予算達成、食品部門全体で予算比104.0%と伸長しました。また、非食品(ギフト含む)も、全体で計画比101.0%と伸長しました。

(2) 対処すべき課題

●仲間づくりを事業成長の柱と位置付け、組合員活動、広報活動等との連携を大切にしながら、組合員と職員と一緒にあって県生協一体で仲間づくりを展開し、年間4,000名の新しい仲間を増やします。

●2024年度の供給高予算は73.5億円(共同購入事業70.82億円、夕食宅配事業2.68億円)とします。

●「今週の逸品」運動を中心に、産直やエシカル、安心・安全などの視点を大切にした“生協だからこそ”の商品を、組合員活動とも連動して学びながら利用普及します。組合員の声を活かした商品づくりをすすめるとともに、利用登録商品の企画数を拡大し生活基礎商品の利用を広げます。

●コープ共済新規加入件数3,200件を実現し、たすけあいの輪を更に大きく広げます。共済事業だけではまかなえない分野については、コープサービスとつりでの保険商品の提供(新規加入目標900件)を含め、保障ニーズに総合的に応えます。

●子どもや障がい者・高齢者・生活困窮者などを地域全体で支える取り組みとともに、様々な地域課題に対しては、地域の人々、諸団体・協同組合や行政とのネットワークを大切にすすめます。

●相次ぐ自然災害に対する復興支援や防災・減災・環境保全、地球温暖化防止につながる活動を広げるとともに、事業活動における配送効率アップや太陽光発電設備の設置(中部支所、西部支所)などを通してエネルギー排出総量削減の取り組みを強化します。

●多様な組合員の関心事について楽しく学び役立つ組合員活動を広げるとともに、エリア会、コープ会、コープくらぶを中心に、組合員一人ひとりの多様性を尊重しながら活動や運営の工夫改善を継続的に進めます。

①直前3事業年度の財産及び損益の状況

(単位:円)

項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
組合員数(人)	62,474	64,379	66,036	67,006
出資金額	2,102,781,800	2,151,162,000	2,193,844,100	2,228,557,600
供給高	7,341,707,504	7,318,804,435	7,342,642,723	7,358,956,213
その他事業収入	207,382,044	227,057,494	262,998,386	267,900,070
経常剰余金	236,181,391	265,002,329	246,983,283	255,907,872
総資産	5,461,995,694	5,608,954,690	5,787,468,155	5,878,506,234
純資産	3,850,903,826	4,057,206,883	4,266,915,357	4,433,248,062

②供給事業の状況表

(i) 部門別・業態別供給高の状況

(単位:円)

項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
[部門別供給高]				
1. 農産	461,703,268	430,851,376	416,100,513	432,792,504
2. 水産	622,359,437	630,571,383	627,813,583	622,783,181
3. 畜産	664,816,417	661,308,349	676,369,700	653,661,486
4. 日配	972,545,954	979,236,406	994,332,569	1,032,921,631
5. 食品	1,829,973,061	1,900,684,187	1,919,226,377	1,942,193,987
6. 飲料菓子	529,365,422	540,480,125	531,964,106	519,244,572
8. 卵	134,483,371	135,001,523	143,666,300	184,849,099
9. 酒・飲料	114,280,178	113,377,707	112,694,013	116,345,701
10. シーズン	1,138,080,514	1,076,768,706	1,065,749,827	1,000,518,174
11. スクロール	180,947,525	187,803,468	182,532,312	183,382,644
12. 特別	65,186,884	25,480,283	10,536,592	466,331
13. 米穀	82,889,196	81,959,912	77,936,094	81,104,743
15. カタログ	252,144,922	239,728,057	251,802,982	237,119,231
16. ギフト	73,008,806	79,177,456	84,890,822	86,987,187
17. 夕食宅配	219,922,549	236,375,497	247,026,933	264,585,742
合計	7,341,707,504	7,318,804,435	7,342,642,723	7,358,956,213
[業態別供給高]				
無店舗	7,016,553,776	6,999,898,922	7,005,948,919	7,034,849,795
カタログ・ギフト	325,153,728	318,905,513	336,693,804	324,106,418
合計	7,341,707,504	7,318,804,435	7,342,642,723	7,358,956,213

※2020年度は供給割戻高加算前の供給高になります。

※2023年度より12. 特別の内容を変更しています。

(ii) 供給高の事業所別内訳 (単位:円)

事業所の名称	供給高
東部支所	2,304,705,310
東部河原支所	1,092,489,429
中部支所	1,568,887,881
西部支所	2,392,873,593
合計	7,358,956,213